



マイラ・オルトペディア社製電動車いす

MEYRA
ORTOPEDIA
We move people.

alpha
nemo

この夏より新発売予定の最新型電動車いす「ニモ アルファ」についてご紹介いたします。ニモ アルファは最新の電子制御技術が盛り込まれた、ドイツ、マイラ・オルトペディア社の製品で、ドイツ国内では2007年末に販売を開始し、エンドユーザーの皆様から高い評価を受けている電動車いすです。



ニモ アルファ
ゼロ・ポジション
時速6kmで走行可能

【最新の電子制御技術】

最近の電動車いすは、様々な電子制御技術が盛り込まれた製品が増えてきています。この背景には、小さくて性能の良い角度センサー・加速度センサーが開発されたことが大きく関係しています。いまやゲーム機や携帯電話にも角度センサーが利用されています。

マイラ・オルトペディア社では「ニモ アルファ」の電子部品・制御ソフトウェアを自社開発する際に、角度センサー・加速度センサーを電動車いすに装備し、そこから得られるデータをもとに電動車いすの車体の制御を行うこととし、それを製品化することに成功しました。それがこの「ニモ アルファ」に標準装着される「MEYRA CAN-BUS電子制御システム」です。

「ニモ アルファ」は、常に車体の前後左右方向への傾き角度、前後・左右・上下3方向の加速度を検知し、ジョイスティックから入力される操作指示信号と合わせてコンピュータ処理を行って、走行モーターの電流制御を行っています。そのため、平坦な道を直進する時と同じように、片流れ路面でもジョイスティックをまっすぐ前方に倒しているだけでコンピュータが適切な制御を行うため、直進が可能です。また、前輪駆動の電動車いすにありがちな「ふらつき走行」も電

子制御で自動的に防止するコントロールを行うため、初めて電動車いすを操作される方でも安定した走行を行うことが可能です。「ニモ アルファ」のジョイスティックは乗っている方が行きたい方向を指示するためだけに使用します。路面状況などから発生するブレやふらつきは「ニモ アルファ」が自動的に修正します。

【様々な入力装置】

「ニモ アルファ」を操作するには主にジョイスティックを用いますが、お使いになる方の状況に合わせて、様々なコントロールユニットを選ぶことが可能です。



チンコントロールユニットの一例

ニモ アルファのご紹介

【前輪駆動方式を採用】

駆動輪が前にある前輪駆動方式を採用しています。そのため、小回り性能・段差乗越え性能に優れた電動車いすです。電子制御による車体姿勢コントロールを行っているため、後輪駆動の電動車いすからの乗換えでも、違和感が少ない電動車いすです。

【多様な姿勢変換システム】

最新の電子制御技術だけでなく、多様な姿勢変換システムも搭載しています

①座面電動リフト機能 **標準装備**

車いすを使用している方にとって、立位の方と視線の高さが合わないことはコミュニケーションをとる上でのバリアとなっています。「ニモ アルファ」には座面電動リフト機能が標準装備され、視線の位置を最大30センチ高くすることが可能です。座面を最大に上昇させた状態での走行も可能です。



座面30cmリフトアップポジション 時速3kmで走行可能



ティルトアンドエレベーターティングポジション 時速3kmで走行可能

で、立ち話はもちろん、歩きながらの会話もスムーズに行うことが出来ます。

②電動リクライニング機能 **オプション**

電動リクライニング機構を搭載しています。リクライニングする際に、人体と車いす側の回転軸が異なることで発生する背中のズレを解消する機構も盛り込まれています。バックサポートは最大で15センチ上下にスライドし背中のズレを防ぎます。

③電動ティルト機能 **オプション**

電動ティルト機能は、最大45度のティルトが可能となっています。ティルトした際に重心位置が変化しないような機構ももったティルト機能となっています。

④フットレッグサポート電動エレベーターティング機能 **オプション**

フットレッグサポートを電動でエレベーターティングすることが可能です。左右同時にエレベーターティング可能なのはもちろんですが、左右別々にエレベーターティングを行うことも可能です。エレベーターティングを行う際も、人体と車いすの回転軸が異なることでズレが発生するため、フットレッグサポートの長さを調整する機構が盛り込まれています。

マイラ・オルトペディア社の車いす製造70年の経験が盛り込まれた最新電動車いすです。

ぜひ「ニモ アルファ」で新しい世界を体験してください。